

事例 NO.33		
事業の種類	農業・農村	
環境配慮の概要	自然環境の保全に配慮した排水路の整備	
事業名	県営ほ場整備事業 青河地区	
事業主体	広島県（担当機関：備北地域事務所農林局農村整備第二課）	
実施場所	広島県三次市	
実施期間	平成5年度～平成10年度	
事業概要	全体事業費	681百万円
	施工区間等	幹線排水路 L = 150m
	事業の目的・経緯等	ホタルが乱舞していた小川が、ほ場整備実施に伴いコンクリート三面張水路となりホタル等の水生生物の生息環境が大きく変わるため、小学校に近い一部区間に自然石を使い景観と親水に配慮した排水路を整備した。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <p>自然石による石積護岸</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水路の一部に自然石の石積みによる遊水池を設置し、生物の避難できる場所を確保した。</li> <li>・使用材料は、ほ場整備地区内から発生した玉石を利用した。</li> <li>・通常時の流量が少ないため、遊水池を設け水生生物の生息に配慮をしている。</li> </ul>	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工後、数年でホタルが舞うなど徐々に回復しつつある。</li> <li>・水路には小魚類の生息も確認されている。</li> <li>・親水水路区間は隣接する青河小学校の通学路脇に当たり、近接の農村公園の景観にも寄与し、地域住民の憩いの場としても活用されている。</li> <li>・「田んぼの生き物調査」の実施結果では多数の魚類等が確認できている。</li> <li>・毎年6月に行われるホタル祭りでは地域の憩いの場として活用されている。</li> <li>・施工前に小学生を中心として水生生物の観察会を実施し、排水路への関心を深めた。</li> </ul>	
留意点等		

(図面, 写真, 説明)



【排水路区間に設けられた遊水池】



【排水路区間に設けられた遊水地】



【田んぼの生き物調査の様子】



【「田んぼの生き物調査」で確認されたカワムツ】

出典